



ASAHIGAWA ROTARY CLUB

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2500 No.3 GROUP
Established on October 26th.1934 RI No.3744

国際ロータリー第2500地区 第3分区

旭川ロータリークラブ 会報

第3344回例会 Vol.70 No.10 2018 (平成30)年9月21日 (金)

▼ プログラム

ゲストスピーチ「旭川大雪観光文化検定のあらましと旭川観光ボランティア協議会の活動について」
旭川大雪観光文化検定公式テキストブック編集委員会委員 峯村伸哉 氏

メニュー

- ・生姜焼き弁当・
- ・上川産豚ロース肉の生姜焼き キャベツのジュリアン ・蟹入り茶碗蒸し
- ・ポテトサラダ ・ご飯・きのこの味噌汁・香の物 ・コーヒー

基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間

出席報告

第3343回例会 9月14日	第3341回例会 8月24日	第3342回例会 8月31日
会 員 72名	会 員 71名	会 員 71名
出 席 42名	修正出席 52名	修正出席 54名
出席率 58.33%	修正出席率 73.24%	修正出席率 76.06%

RIテーマ

会長 バリー・ラシン

“インスピレーションになろう”

9月28日 (金) 第3345回例会プログラム

ゲストスピーチ NPO法人 北鎮友の会 高田保幸 氏

これからの予定

10月5日 (金) 休会

10月12日 (金) ゲストスピーチ 米山奨学生 カ・キンウ さん

クールビズは9月30日で終了

9月14日 (金) 第3343回例会の記録

点 鐘 会長 12:30

開 会 宣 言 仲山昭義 会場副監督
 国 歌 斉 唱 君 が 代
 ローターソング斉唱 それでこそロータリー

- 会 長 鎌田嘉範 ●編 集 IT・会報委員会 ●委員長 宗万脩史 ●担 当 宗万脩史
- 例会日 毎週金曜日 12:30～13:30 ●事務局 前野房子
- 例会場 星野リゾート OMO7 旭川 〒070-0036 旭川市6条通9丁目 TEL (0166) 29-2777 FAX 24-2114
- 事務局 道北経済センタービル 2F 〒070-0043 旭川市常盤通1丁目 TEL (0166) 25-1551 FAX 23-3398
- ホームページ <http://www.asahigawarc.org/> ●Facebook [facebook.com/asahigawaRC/](https://www.facebook.com/asahigawaRC/)



facebook

会長挨拶：鎌田嘉範

皆様、こんにちは。北海道上川総合振興局局長佐藤卓也様、ようこそいらっしゃいました。後ほどのご講演を楽しみにしております。どうぞ、よろしく願いいたします。また、東京新宿RCの矢田部尚様、ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりお過ごしください。

また、本日はうれしいニュースをお伝えいたします。日本銀行旭川事務所長、中本浩信様を新入会員としてお迎えすることができました。後ほどご紹介させていただきます。

先週の北海道は台風21号の爪痕の残る中で、震度7の大地震に見舞われました。旭川でも東日本大震災のときを上回る震度4と大きな揺れとなりました。被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。

その後、長時間にわたる大規模な停電は、ライフラインを寸断し、社会生活機能を完全にマヒすることになりました。そのため先週の例会は、定款に基づき休会とさせていただきますことをご了承いただきたいと存じます。また、ガバナー事務所より、甚大な被害を受けられましたRI 2510地区に対する義援金のお願いがきております。本日の理事役員会にお諮りしました上で、ご協力いただくことになるかと存じますのでよろしくお願い申し上げます。また、北海道電力の坂谷会員より、会員の皆様に直接、お詫びとお願いをさせていただきたいと、本日お見えになっておられますので、後ほどお時間をお取りしたいと存じます。

さて、今月は基本的教育と識字率向上月間、並びに「ロータリーの友」月間でございます。識字率の向上については、あらゆる人が幸福に暮らすために読み書きの能力が重要であること、また、識字水準が生活水準に直結すること、そして、争いのない世界を実現するためには欠かすことのできない要素であることに、先ずは、すべてのロータリアンが理解を深めることとされております。

その上で、取り組みについては、子供が学校に行ける環境を整えること、次の段階として学校の建設や先生の確保など、一過性でなく継続的な、なおかつ奉仕の源泉など長期的なプログラムが必要となります。会員の皆様には、ロータリー財団へのご理解とご協力などが一助になるのではないかと考えております。また、「ロータリーの友」

の歴史は、65年前の1952年、当時東日本と西日本の2地区に分割されることになり、分割されても緊密な連絡や情報を共有するための機関紙として企画され、戦後間もない1953年1月に、当時としては画期的なオール横書きでスタートいたしました。その後1972年1月より、表紙を左に開けると横書き、そして右に開けると縦書きとなる、現在のスタイルとなりました。そして1980年7月号からはRIの公式地域雑誌となり、「ロータリーの友」の購読により、ロータリークラブ会員の三大義務のひとつを果たすことができることになりました。どうか会員の皆様には、識字率の向上についてよりご理解を深めていただきますとともに、「ロータリーの友」の購読を通じて他のロータリアンの活動を知り、奉仕の精神などへのご理解、更なる関心をもって購読していただけますようよろしくお願い申し上げます。

それではお食事の前に、北海道電力坂谷会員よりご挨拶をいただきたいと存じます。

—坂谷会員挨拶—

おそらく、北電関係者の皆様は、不眠不休で復旧に当たられたのではないかと推測しております。広大な北海道を、丸二日で全面回復いただきましたことに感謝申し上げますとともに、再発防止の検証も同時に進めていただければと存じます。もちろん、北海道電力さんの要請や、計画停電にならないためにも、精一杯節電に努力してまいりたいと、考えております。坂谷会員、ありがとうございました。

それでは、新入会員の中本様のご紹介をいたします。推薦者は工藤信会員と本間雅博会員で、ご紹介を本間会員にお願いしたいと存じます。なお、中本会員の所属は親睦活動委員会です。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

—中本会員挨拶—

それでは、お食事にいたします。

会 務 報 告

- 1) RI第2500地区ガバナー事務所より北海道胆振東部地震災害義捐についてのお祝い収受
- 2) RI第2500地区ガバナー事務所よりVTTチーム報告会&フェアウェルパーティのご案内収受
- 3) RI第2500地区釧路北ロータリークラブより創立60周年式典、祝賀会ご出席のお礼状収受
- 4) RI第2500地区釧路北ロータリークラブより

創立60周年記念事業、郷ひろみさん特別講演
「生涯現役～ありのまままで」のご案内收受

ビ ジ タ ー 紹 介

矢田部 尚 様 東京新宿RC
(職業分類：弁護士)

ニ コ ニ コ ボ ッ ク ス

鎌田嘉範 君
前年度も健康で100%出席ができましたので。

原田隆久 君
出席100%を達成出来て。

山内和夫 君
出席100%記念品をいただきました。ありがとうございます。

新田 守 君
出席率100%の記念品を頂きました。ありがとうございます。

浅井 傑 君
前年度出席100%の記念品を頂きありがとうございました。

石田裕則 君
出席率悪く申し訳ございません。精進します。

丹保明大 君
妻にお花をいただき感謝。明日せがれが2歳を迎えることに感謝。当たり前の日常に感謝。

本田秀明 君
地震による停電の影響で地域の公共交通機関がストップする中、地元の移動ニーズを支えるため、最大限旅客輸送に努めましたが、不便をおかけするケースがありました。

坂谷英司 君
このたびの停電で、大変ごめいわくをおかけしました。引き続き節電にご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

中本浩信 君
ご入会を承認頂きありがとうございます。

メ ー ク ア ッ プ

8月31日(金)～9月14日(金)迄 敬称略
〔9月4日(火) 旭川西へ〕
生駒雅彦・岸井康祐・西山 仁・富田 宏
小林秀次

〔9月5日(水) 旭川北へ〕
吉田 裕・浅井 傑・原田一道・出口絢一
青山貴志・半澤 尚・林 泰志・西山 仁
日生下和夫

〔9月6日(木) 旭川Mへ〕
出口絢一

〔9月13日(木) 旭川東へ〕
濱口勝紀・中野典一・西山 仁・水上 崇
生駒雅彦・小林 亨

〔9月13日(木) 旭川Mへ〕
長木克文・杉尾伸夫・久志卓世

〔9月14日(金) 札幌幌南へ〕
小森林正司郎

プ ロ グ ラ ム

ゲストスピーチ 「上川管内の食・観光の取組と
今後の展開について」(要旨)
北海道上川総合振興局 局長 佐藤卓也 氏



本日は旭川ロータリークラブでお話しする機会をいただき感謝申し上げます。旭川市を中心に上川管内の社会・経済状況などを概観した上で、食と観光の振興を通じた地域活性化の取組についてお話したいと思います。

管内の人口は現在約50万人であり、2045年には34万人と今の3分の2ほどの規模となります。高齢者人口は横ばいで推移しますが64歳以下の世代が大きく減少していくことになります。人口減少の要因としては、一つには地方から都市部への移動があり、首都圏への転出のほか札幌市や周辺市町村への集中という形で現れており、旭川市も20代前半で転入が見られるものの、全体としては転出超過となっています。もう一つの要因は出生数の減少です。札幌市の出生率が低いことが大きく影響していますが、旭川市の出生率も道内平均を上回っているものの、全国平均を下回る数値となっています。

経済の状況としては、まず製造業の状況をみていきたいと思います。全道の製造業は食料品製造業が約34%、石油製品が約18%、鉄鋼、紙パルプなどが約7%となっています。

上川管内は全道と同じく食料品製造業がトップとなっていますが、パルプ・紙が約16%、木材・木製品が約8%と続いており、全道に比べてパルプ・紙、木材・木製品の割合が高くなっています。豊富な森林資源に支えられ関連産業が集積していることが管内の特徴として現れています。

道内の農業産出額は約1兆2千億円で、上川農業は、十勝、オホーツクに次いで第3位となっています。産出額は約1,270億円となっており、全道の1割を占めています。上川農業の特色としては、北部の酪農畜産、中部の水稻、南部の野菜・畑作と多様な産品がバランス良く生産されていることが挙げられ、食に関しては量だけではなく種類も豊かな地域です。

流通面でも上川は道内の集積地となっています。管内には旭川市に4つの卸売市場があり、士別市と富良野市にも1つずつの合計6つの地方卸売市場があります。扱い高ベースでは道内の市場流通水産物のうち4割、青果は3分の1が上川管内で扱われており、周辺地域の産品も流通を通じて取り込むことで、この上川地域は、北海道の食の豊かさを楽しむことができる地域と言えます。

上川観光は、入込客数ベースでは平成19年度がピークで東日本大震災のあった23年に大きく落ち込みました。その後外国人観光客が急激に増えて連続して過去最高を更新しており、国内の観光客が減少している分を外国人観光客が補っている状況にあります。

外国人観光客と国内客の違いとしては消費額の差があり、観光庁の調べでは道外客の5.6倍、道内客の約14倍の消費となっています。観光の経済効果として住民の人口減1人分を外国人観光客8人で埋め合わせることが可能、とのデータもあり、今後地域活性化を考える上で、国内客も大事にしながら、外国人観光客に満足いただける観光地づくりを進めていくことが重要となります。

上川総合振興局としては、道内客、国内客、外国人観光客を幅広く惹きつけることができる観光振興策として、管内の豊かな食の魅力を観光資源として活用していくことに力を入れています。取組の方向性として「滞在型・体験型観光の推進」、

「食資源の発掘・磨き上げ」、「食のキーパーソン育成」の3つを柱として、それぞれを連携させつつ、旭川市や札幌市などでプロモーション活動を行い、食と観光を融合させた「フードツーリズム」を推進していきたいと考えています。具体的には、管内の食の魅力をストーリー化した「かみかわ食べものがたり」を発信するとともに、多様な食資源を活かした商品開発を支援し、集客力の高い旭川デザインウィークやさっぽろオータムフェストなどで販売・PRする、といった取組を進めています。

ご参会の皆様にも、こうした上川総合振興局の取組に様々な形でご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご静聴ありがとうございました。

点鐘 会長 13:30

新 入 会 員 紹 介



な か も と ひ ろ の ぶ
氏 名 中 本 浩 信

推 薦 者 工藤 信、本間雅博

所 属 親睦活動委員会

職 業 分 類 中央銀行

勤 務 先 日本銀行旭川事務所 事務所長

旭川市4条通9丁目旭川北洋ビル3F

電話 23-3181 F A X 29-2012

自 宅 旭川市宮下通11丁目1266番 カサパラシオン403号

生 年 月 日 昭和38年10月24日

略 歴 昭和62年3月 東京大学 法学部 卒

昭和62年4月 日本銀行 入行

平成14年3月 政策委員会室 調査役

平成16年7月 政策委員会室 企画役

平成17年7月 金融市場局 企画役

平成19年7月 鹿兒島支店 次長

平成22年7月 国際局 企画役

平成24年7月 神戸支店 次長

平成27年10月 政策委員会室 企画役

趣 味 絵画鑑賞